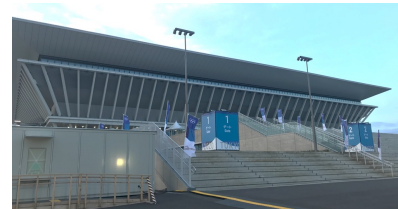


#1dayボランティア #立教生限定 #参加学生募集中！



第24回 東京都障害者スポーツ大会

—水泳競技—

「立教チーム」のメンバーとして、スポーツボランティアに参加しませんか？

都内最大規模の障害者スポーツ大会である「東京都障害者スポーツ大会」は、「東京都身体障害者スポーツ大会（昭和26年～）」と、「東京都知的障害者スポーツ大会（昭和59年～）」を統合したもので、平成12年から開催されています。全国障害者スポーツ大会の派遣選手選考会を兼ねており、今年は鹿児島県で開催される特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」につながります。

今回、立教大学ボランティアセンターでは、「立教大学チーム」として今大会の水泳競技を支えるボランティア（立教大生限定）を募集します。ボランティアコーディネーター（職員）も同行しますので、ボランティア初心者も大歓迎！スポーツボランティアに関心がある方はもちろん、「新しいことを始めたい」と考えている方もぜひ！（水泳競技のボランティア活動に立教チームが参加するのは今回が初めてです！）

競技の種類と日時・場所

水泳競技（身体・知的部門）

日時：5/20（土）8：30～17：00

会場：東京アクアティクスセンター メインプール※1

※1：東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の水泳会場

定員
15名

申し込み期限

2023年4月29日（土）12：00まで

※キャンセルは申し込み期間内にしかできません
※より多くの立教生に参加していただけるように、陸上競技に参加予定の方以外を優先的に受付します

水泳競技について

種目は、自由形、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライの4種目で、距離は種目に応じて、25m、50mがあります。

日本水泳連盟競技規則に準じて行われますが、障害の種別によって水中スタートや浮助具の使用が認められます。

また、視覚障害によりターンやゴールが判断できない選手に対しては、主催者に許可された者が、合図棒などで合図をしてもよいことになっています。（大会パンフレットより）

ボランティアの役割・活動内容

※下記の役割の中から、配置や人数等を踏まえて主催者が調整します

競技補助員

各競技の審判補助、選手の誘導など競技運営に関する活動

会場

場内での案内誘導、また選手の誘導・サポート、そして各係の中継のサポートを行う



申し込み方法

1. Webフォームから申し込み

※定員を超えた場合は、希望日程の調整や抽選を実施します。



2. 受理確認メールを受け取る

※3営業日以内に受理メールをお送りいたします
※受理メールが届かない場合はご連絡ください

3. 当日参加する

当日の流れ（参考）

役割によって活動スケジュールが異なります

8：25 「東京アクアティクスセンター」に集合

8：30 ボランティア受付を行う

役割ごとに説明を受ける



役割ごとに準備・活動開始



昼休憩～活動再開

※役割ごとのタイミングで休憩

17：00 活動終了

